

眼科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 日本人における急性帯状潜在性網膜外層症 (AZOOR)およびその関連疾患 (AZOOR complex)の臨床像

[研究機関] 北海道大学病院眼科

[研究責任者] 齋藤 航（北海道大学大学院医学研究科眼科学分野・特任准教授）

[研究の目的] 急性帯状潜在性網膜外層症の臨床像を検討するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

急性帯状潜在性網膜外層症の患者さんで、2001年から2013年に当科に初診された方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、治療内容、検査結果（視力、光干渉断層計、網膜電図、視野、造影検査）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 齋藤 航

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948